

戸田市 施策評価シート

作成日	平成30年06月13日	作成者名	川上 裕文	評価者名	梶山 浩
-----	-------------	------	-------	------	------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	03 安心して安全に暮らせるまち	中心となる課	政策秘書室
分野	06 平和と人権	関係課	
施策	36 平和意識の向上		
施策の目的	子どもたちをはじめ、多くの市民に平和の尊さや平和であることが大切であると考えてもらえるようにします。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	非核・平和事業
取り組み②	
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値						
				H27	H28	H29	H30	H31	H32	
平和事業への参加者数	平和意識の高揚を目的とする平和事業への参加者数	人	75	50	98	78				
その他施策の取組事項に係る成果	23年度より目標値(割合)を指標3として追加した。									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	事業の成果を高めるには、様々な世代の市民に興味を持ってもらえる企画の検討と、効果的な事業PRが必要である。子どもが参加しやすい親子を対象とした事業や、大人の意識啓発を対象とした事業について、今後、より効果的な手法を検討していく必要がある。	対応策	市民の平和意識を高めるためには、次代を担う子どもたちへの啓発が重要だと考えており、子どもが参加しやすい親子を対象とした事業において、より参加しやすい体験型の企画を取り入れていく。 また、事業のPRについては、小学校における児童向けのチラシ配布を継続していく。
----	---	-----	--

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	事業参加者の意識変化の割合の目標指標値を55%としているが、平成29年度においても59%と回った。これは事業内容が解りやすく、子どもから大人まで支持されていると認識できる。今後は、さらに多くの人に参加していただけるようなPR方法を検討していきたい。
B		
今後の方向性(人員/予算) (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	企画内容やPRの工夫により成果を向上させるものとする。
→		

(評価者コメント)

親子体験(すいとんづくり)講座は夏休み期間に実施することから、親子で参加しやすく、親子で行う調理作業も含め、当時と現在の食べ物の違いを体験し、講座終了後に平和について親子で語る機会を提供する意味からも意義のある企画となっている。また、「平和啓発映画の上映会」は、講演会やミニライブと併せて実施し、参加者からのアンケート結果も好評を得た。今後は、更なる充実に向け新たな取組について検討していく。
--

